



2024 年 D1Grand Prix Rd.3&4 TSUKUBA 参戦報告書



SHIBATA
RACING TEAM

採点資料

D1 独自の機会採点システム DOSS が採点の基準

発足初年度から審判員による主観採点を採用してきた D1 グランプリシリーズだったが、より公平で公正な採点方法を求めて機械採点システムの開発を進めていた。

そして長い開発期間と試験期間を経て 2013 年からシリーズ戦へと導入されたのが、D1 独自の機械採点システムである『D1 オリジナルスコアリングシステム (通称 :DOSS= ドス』だ。DOSS では、走行マシンの車速や角度、そして角度の安定性や振り返りの鋭さなどを数値化して得点化。わずかな車速変化や角度の乱れが特典に影響することもあり、これまでよりも繊細かつスムーズなドライビングが要求されるようになった。そして、DOSS の得点化プログラムは最適化されつつ年々進化していき、2019 年からは追走にも導入されることとなった。先行車は単走とおなじようにハイレベルな走りが要求され、後追いもただ接近すればいいだけでなく、DOSS の得点が出せる走りが要求される。追走でも DOSS が導入され、ここがさらに洗練されていくことで、D1 グランプリシリーズは新たなステージへと進化する。

単走 指定ゾーンの追加で視覚的に走りの良し悪しが判別可能に

単走での採点は、競技区間を振り出しや旋回、振替しといった 4~5 つのセクターに分割し、それぞれの重要度によって第 1 セクターは 30%、第 2 セクターは 20% というようには配分が決定され、すべてのセクターの合計が特典となる。

また、2018 年からはコース内であればどのようなラインを通過しても原点されることはなかったが、2019 年からはコース上に数ヵ所の指定ゾーンが設けられ、ここを通過しなければいけなくなった。

つまり、理想的なラインを通過することが高得点を出すことにつながるのはこれまで通りなものの、指定ゾーンを追加することで視覚的にも良し悪しがわかりやすくなった。なお、指定ゾーンを通過できなかった場合の原点はマイナス 1 点 ~3 点。ほかにも、振り出し時の 2 度降りやドリフトアンダーはマイナス 5 点、コース外走行は 1 輪 ~ 2 輪の場合はマイナス 2 点で、3 輪 ~ 4 輪の場合はマイナス 5 点という原点。J1 ~ J3 区間での円滑さを欠く走行やコース上の設置物への接触なども減点の対象となる。選手たちにとってはこれまで以上に繊細なマシンコントロールが要求されるようになった。



DOSS の導入で後追いはよりレベルの高い走りが求められる

追走では、単走とおなじく車速や角度に安定度といった要素が求められる先行車に対し、後追い車はどれだけ合わせつつ接近できるかが求められる。

単走とおなじ要素が評価項目となるため、これまでも先行車両には DOSS で算出された得点がベースとなっていたが、2019 年シリーズからは後追いにも DOSS の得点がベースとして採用され、これに接近度といった項目を審判員が主観で判断した得点を合計し、それが後追い車の総合得点となる方式となった。

後追い車は、車速や角度に安定度といった要素を揃えつつ接近しなければいけないということは変わらないものの、DOSS が採用されたことによってその基準がよりシビアに。角度のないまま接近すると、接近ポイントは与えられるものの、DOSS 得点が低くなって勝てないし、DOSS 得点を狙って相手から離れて自分のドリフトをしても、接近加点が取れないので勝てない、となる仕組みだ。

後追い車の接近ポイント (コースにより 6~12 点) は、先行車との距離に応じてセクターごとに付与される。また、後追い車が先行車から離れすぎて接近ポイントがまったく得られなかった場合はノーグッドチャレンジ (先行者に接近できていない状態) と判断されることがあり、その減点はマイナス 2 点となるため、つねに攻めることも要求されるようになったのだ。

参戦車両

車両：GR86

エンジン：VR38 4100cc 1300hp

タービン：GT75100BB

コンピューター：LINK

ミッション：ALBINS

タイヤ：SHIBATIRE REVIMAX R23 265/35R18(Front)
SHIBATIRE REVIMAX R23 285/35ZR20(Rear)

ホイール：SHIBAHWHEEL 18 インチ off +25(Front)
SHIBAHWHEEL 20 インチ off +12(Rear)

エアロ：SHIBATA

足回り：車高調 JIC ナックル WISEFAB
キャリパー ENDLESS



ドライバー

蕎麦切広大

1996 年 3 月 22 日生 (28 歳)

神奈川県出身

身長：165cm

参戦レース：D1GP

2024 年 D1GP (Rd.3&4 終了時点)
ドライバーズランキング 12 位
単走シリーズランキング 10 位

実績

2018 年 9 月 ドリフトキングダム Rd.6 チャレンジエキスパートクラス 準優勝 D1LIGHTS 出場権獲得

2019 年 3 月 MSC チャレンジ Rd.2 エキスパートクラス 優勝 FORMULA DRIFT JAPAN 出場権獲得

2019 年 D1LIGHTS 年間ランキング 13 位 D1GP 出場権獲得

2020 年 D1GP ドライバーズランキング 18 位 単走シリーズランキング 13 位 シリーズ新人賞受賞

2021 年 D1GP ドライバーズランキング 14 位 単走シリーズランキング 9 位 第 7 戦 単走優勝

2022 年 D1GP ドライバーズランキング 7 位 単走シリーズランキング 2 位

2023 年 D1GP ドライバーズランキング 5 位 単走シリーズランキング 2 位



No.31 蕎麦切 広大

金曜日の練習走行では大雨となりました。土日はドライ予報でしたので金曜日の練習は無理をせず車両チェックをして終了。土曜日朝の練習走行にてマシンセットを見極める組み立てを行いました。

土曜日朝のチェック走行では路面が乾き切ってなくハーフウェットでしたが、本番時には完全ドライになる予報でしたので確認する箇所はしっかりとみて走りました。



Rd.1 6/29(土) 天候 晴

単走1本目

まずは完全ドライでの走行になりましたのでしっかり走り切って点数を出しに行きたいと思っていましたが思ったよりも車速が乗っていた事とマシンセットもトラクションが予想以上にかかっていた為オーバースピードになってしまい1コーナーでコースアウトしてしまいました。その為得点は0点です。



単走2本目

1本目の時にはストレート3発の車速コントロールをしてコースアウトしない様に気をつけて走りましたが、しっかり走り方を見極めて走ることが出来ず2アウトゾーンも外れてしまい基礎点を上げる事も出来ず単走敗退してしまいました。

31 K. SOBAGIRI				11
ZONE	LINE OFF	JUDGE AREA	Sec. Point	158.09 km/h
			29.48	92.1
Z2			19.74	
			8.50	
			19.85	
			16.52	
PENALTY				

とても得意意識のある筑波サーキットで自信を持って良い走りをしたかったのですが変わりゆくコンディションとコースの攻略をする事が出来ず単走敗退という非常に悔しい形となってしまいました。翌日に控えた Rd4 に向けてマシンセットを大幅に変えて頂き挑みます。



No.31 蕎麦切 広大

Rd.4 6/30(日) 天候 曇り

マシンセットを変更して迎えた Rd4 になります。
練習走行時には車はかなり乗りやすくなりましてコース攻略に集中する事が出来ました。



単走 1 本目

まずは自分の走りを成功させる事に集中して走りました。予選通過ギリギリのラインではありますが、点数を獲得する事ができました。

31 K. SOBAGIRI				RANK 13
ZONE	LINE OFF	JUDGE AREA	Sec. Point	157.15 km/h
			29.95	97.2
			19.87	
			9.39	
			19.45	
			18.53	
PENALTY				

単走 2 本目

1 本目の走りを参考に更に点数を伸ばしに行きましたが、3アウトゾーンのコーナーでコースアウトしてしまい点数を伸ばす事が出来ませんでした。

31 K. SOBAGIRI				RANK 13
ZONE	LINE OFF	JUDGE AREA	Sec. Point	151.86 km/h
			29.59	95.6
			19.22	
			9.97	
			19.58	
			19.25	
PENALTY				

追走 Best 16 後追い 横井昌志選手

まず後追いスタートでしたのでしっかり後追いポイントを取りに行きましたが操作のリズムをうまく取る事が出来ずにアドバンテージを取る事が出来ませんでした。



追走 Best 16 先行 横井昌志選手

先行では点数を伸ばすベストな走りを心がけましたが、コースアウト減点など取られ、対戦相手も良い距離感でついてきてたので敗退してしまいました。



Rd3 からの反省を踏まえてマシンはかなり乗りやすくなって感触は良かったのですが追走に向けてのコース攻略やマシンセットを詰め切る事が出来なかったのが敗因となりました。
得意である筑波サーキットで活躍する事が出来ず非常に悔しい気持ちでいっぱいです。
追走では一回戦で負けてしまいましたがマシンの特性を理解したセットアップを徐々にする事が出来ていますので次戦のエビスラウンドまでにしっかり仕上げて応援して頂いてる皆様の前でカッコいい走りをできる様に頑張ります。
今大会もたくさんの応援をして頂きありがとうございました。



参戦車両

車両：GR86
エンジン：2JZ 3400cc 940hp
タービン：HKS GT2
コンピューター：LINK
ミッション：ALBINS
タイヤ：SHIBATIRE REVIMAX R23 265/35R18(Front)
SHIBATIRE REVIMAX R23 285/35ZR19(Rear)
ホイール：SHIBAHWHEEL 18 インチ off +25(Front)
SHIBAHWHEEL 19 インチ off +12(Rear)
エアロ：SHIBATA
足回り：車高調 JIC ナックル WISEFAB
キャリパー ENDLESS



ドライバー

日比野哲也

1974 年 4 月 10 日生 (50 歳)

愛知県出身

身長：181cm

参戦レース：D1GP、Formula Drift Japan

2024 年 D1GP (Rd.1&2 終了時点)
ドライバーズランキング 2 位
単走シリーズランキング 3 位

実績

2018 年 D1CHINA 単走シリーズチャンピオン 追走シリーズチャンピオン

2019 年 DCGP(中国) 単走シリーズチャンピオン 追走シリーズ 2 位

RDS GP(ロシア) 総合シリーズ 3 位

2020 年 D1GP ドライバーズランキング 4 位 単走シリーズランキング 5 位

2021 年 Formula Drift Japan シリーズランキング 3 位

2023 年 D1GP ドライバーズランキング 7 位 単走シリーズランキング 11 位



No.18 日比野哲也

6/28(金) 雨 公式練習日
R3.R4 の天気は晴れの予報なので、練習走行をキャンセルしました。
一周のみ確認のため、チェック走行をしました。

Rd.3 6/29(土) 天候 晴

前日の雨の残りで、練習走行は路面が濡れていました。
本番はドライになりそうなので、練習と本番では違う状況の予測です。



単走 1 本目

練習の走りよりも小さくなってしまい、ゾーン減点されて 93.88。

18 T. HIBINO				RANK 14
ZONE	LINE OFF	JUDGE AREA	Sec. Point	172.16 km/h 93.9
Z1			29.92	
	S2		19.59	
			9.93	
			19.61	
			18.83	
PENALTY				

単走 2 本目

一本目のラインよりも大きく走り、ゾーン減点なく 97.52。
予選は 9 番手で通過しました。

18 T. HIBINO				RANK 6
ZONE	LINE OFF	JUDGE AREA	Sec. Point	167.69 km/h 97.5
			28.97	
			19.38	
			10.03	
			19.56	
			19.58	
PENALTY				

追走 Best 16 森孝弘選手

対戦相手は 180SX の森選手で、後追いからのスタート。森選手の走りが速くて大きな加点を取れなかったが、森選手のコースアウト減点があり【95.3:89.5】でアドバンテージ取りました。先行ではミスなく走り、【96.8:98.2】合計【192.1:187.7】で勝ち上がり!!



追走 Best 8 中村直樹選手

対戦相手は S13 シルビアの中村選手で、後追いからのスタート。中村選手の速さに負けない様に近くを走りましたが、ミスしてしまい【83.3:97.5】でアドバンテージ取られました。先行でもミスをしてしまい、【89.9:106.2】合計【172.6:203.7】で負けました。



No.18 日比野哲也

Rd.4 6/30(日) 天候 曇り

前日の走行後にアライメントを調整して、グリップを落として乗りやすくしました。



単走 1 本目

乗りやすくなってるので、ラインを重視して走り【98.02】

単走 2 本目

一本目に予選通過確定なので、100 点狙ってチャレンジ!! 思い通り走れて、【99.39】で暫定一位!! そのまま抜かれる事なく、単走優勝できました。

18 T. HIBINO				RANK
ZONE	LINE OFF	JUDGE AREA	Sec. Point	1
			30.10	157.65 km/h 99.4
			19.64	
			9.92	
			19.93	
			19.80	
PENALTY				

追走 Best 16 茂木 武士選手

対戦相手は S15 シルビアの茂木選手で、先行からのスタート。自分はミスなく走り、茂木選手がミスをしてしまい、【97.9:83.6】でアドバンテージ取りました。後追いでは無理せず、【97.0:93.5】でアドバンテージ取りました。合計【194.9:177.1】で勝ち上がり!!



追走 Best 8 田中 省己選手

先行からのスタート。自分は 98 点の走りで田中選手はミスを出して【98.0:97.0】後追いでは田中選手が良い走りをして【99.3:99.4】でほんの少しアドバンテージ取られました。合計【197.3:196.4】で 1 ポイント以下の差なので、サドンデスになりました。



追走 Best 8 サドンデス 田中省己選手

先行で 99.1 の良い走りで、田中選手がスピン【99.1:54.2】大きなアドバンテージ取りました。後追いからは無理せず付いていき、【99.1:97.4】でアドバンテージ取りました。合計【198.2:151.6】で勝ち上がり!!



追走 Best 4 川畑 真人選手

先行で 99.1 の良い走りで、田中選手がスピン【99.1:54.2】大きなアドバンテージ取りました。後追いからは無理せず付いていき、【99.1:97.4】でアドバンテージ取りました。合計【198.2:151.6】で勝ち上がり!!



追走 決勝 斎藤大吾選手

先行からのスタート。ゾーン 3 でコースアウトしてしまい大減点されて【93.3:99.6】でアドバンテージ取られました。後追いではストレートから攻めまくりましたが、逆転できず【101.2:97.4】でアドバンテージ取りました。合計【194.5:197.0】で負けました。



RD.4 単走 優勝
追走 準優勝

ドライバーズランキング 2 位
単走シリーズランキング 3 位
チームシリーズランキング 2 位

今回走らせてみて、少しずつですが競技車両が走りやすくなりました。
次戦に向けてしっかりセッティングできれば、もっと良い走りができそうです。
あと 6 戦ありますが、シリーズチャンピオンを狙って頑張ります。

2024年D1グランプリシリーズランキング

2024年ドライバーズランキング

Rank.	No.	Driver	Team
1	87	齋藤 太吾	FAT FIVE RACING
2	18	日比野 哲也	SHIBATA RACING TEAM
3	99	中村 直樹	TEAM VALINO x N-STYLE
4	70	横井 昌志	TEAM D-MAX RACING
5	80	田野 結希	TEAM D-MAX RACING
6	23	村上 満	Repair Create x Result Japan
7	78	上野 高広	TEAM VERTEX NEXZTER D2D
8	2	田中 省己	SEIMI STYLE SHIBATIRE DRIFT
9	77	松山 北斗	TEAM TOYO TIRES DRIFT 2
10	88	川畑 真人	TEAM TOYO TIRES DRIFT
11	66	藤野 秀之	TEAM TOYO TIRES DRIFT
12	31	蕎麦切 広大	SHIBATA RACING TEAM
13	56	森 孝弘	GP SPORTS x GreenTop
14	79	目桑 宏次郎	TOP Team G-meister
15	98	ヴィトー 博貴	DRIFT STAR Racing
16	93	加納 広貴	平野タイヤ ★ ハードコア ★ ロケットパニーレーシング
17	7	松井 有紀夫	TEAM RE雨宮 マツモトキヨシ シバタイヤ

2024年単走シリーズランキング

Rank.	No.	Driver	Team
1	70	横井 昌志	TEAM D-MAX RACING
2	99	中村 直樹	TEAM VALINO x N-STYLE
3	18	日比野 哲也	SHIBATA RACING TEAM
4	80	田野 結希	TEAM D-MAX RACING
5	77	松山 北斗	TEAM TOYO TIRES DRIFT 2
6	23	村上 満	Repair Create x Result Japan
7	87	齋藤 太吾	FAT FIVE RACING
8	66	藤野 秀之	TEAM TOYO TIRES DRIFT
9	2	田中 省己	SEIMI STYLE SHIBATIRE DRIFT
10	31	蕎麦切 広大	SHIBATA RACING TEAM
11	90	山中 真生	ウエインズトヨタ神奈川 x 俺だっ！レーシング
12	93	加納 広貴	平野タイヤ ★ ハードコア ★ ロケットパニーレーシング
13	7	松井 有紀夫	TEAM RE雨宮 マツモトキヨシ シバタイヤ
14	78	上野 高広	TEAM VERTEX NEXZTER D2D
15	47	米内 寿斗	GP SPORTS x GreenTop
16	79	目桑 宏次郎	TOP Team G-meister
17	27	茂木 武士	27WORKS

2024年チームシリーズランキング

Rank.	Team
1	FAT FIVE RACING
2	SHIBATA RACING TEAM
3	TEAM VALINO x N-STYLE
4	TEAM D-MAX RACING
5	TEAM VERTEX NEXZTER D2D
6	TEAM TOYO TIRES DRIFT
7	SEIMI STYLE SHIBATIRE DRIFT
8	Repair Create x Result Japan
9	DRIFT STAR Racing
10	GP SPORTS x GreenTop
11	TEAM TOYO TIRES DRIFT 2
12	TOP Team G-meister
13	ウエインズトヨタ神奈川 x 俺だっ！レーシング
14	レーシングサービス ワタナベ
15	27WORKS
16	平野タイヤ ★ ハードコア ★ ロケットパニーレーシング
17	Team MJ-STYLE VALINO
18	TFAM RE雨宮 マツモトキヨシ シバタイヤ

D1 事務局 イベント報告

正式呼称：2023 GRANTURISMO D1 GRAND PRIX SERIES Round 3 & 4 TSUKUBA

開催場所：茨城県・筑波サーキット コース 2 0 0 0

主 催：株式会社サンプロス

競技方式：ドリフト競技

公 認：一般社団法人・日本自動車連盟（JAF）

参加者数：D1GP 総エントリー42 台 / 出走38台

天 候：29日(Rd.3)；ドライ 30日（Rd.4）；ウェット

延動員数：合計 4,567名（3日間合計、関係者含む）

次戦；9月28（土）、29日（日）福島県・エビスサーキット 西コース